

令和4年度下半期下水道事業 業務状況説明書

1 事業の概況

良好な下水道サービスを提供するため、昨年度に引き続き、下水道未普及地域の解消、老朽化した下水道管やポンプ場設備の更新、浸水対策の推進に取り組みました。

管渠建設事業では、1,987,197,987円を投じ、下水道未普及地域に下水道管を新たに7,567.88m布設しました。また、災害時に指定避難所となる小学校等を対象に、災害用マンホールトイレを設置する工事を9箇所実施しました。さらに、東川口駅周辺浸水対策事業を始めとする浸水対策工事を実施しました。

管渠改良事業では、598,130,297円を投じ、老朽化した下水道管の更新工事等を実施し、下水道管1,476.83mを布設替しました。

ポンプ場建設改良事業では、456,596,500円を投じ、青木中継ポンプ場流入ゲートほか更新工事のほか、元郷排水ポンプ場ほか1カ所監視装置更新工事等を実施しました。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

（1）収益的収支の状況

収益的収入における下水道使用料の決算額は6,382,537,771円で、予算現額6,577,396,000円に対し執行率97.0%、他会計負担金は1,906,436,455円で、予算現額1,983,752,000円に対し執行率96.1%となりました。

これらに、その他営業収益、長期前受金戻入、国庫補助金等を加えた収入総額は11,267,578,273円で、予算現額11,587,866,000円に対し執行率97.2%となりました。

一方、収益的支出の決算額は9,615,602,315円で、予算現額10,208,667,000円に対し94.2%の執行率となりました。主な内訳は、営業費用8,890,784,599円、企業債の支払利息661,478,539円、特別損失6,183,898円となっています。

以上の収支により、本年度の消費税及び地方消費税込みの利益は1,651,975,958円となりました。

（2）資本的収支の状況

資本的収入の主なものは企業債2,753,000,000円、他会計出資金781,700,000円で、このほか、他会計補助金、国庫補助金等を加えた決算額は3,967,851,196円となり、予算現額5,129,950,000円に対し77.3%の執行率となりました。

一方、資本的支出の決算額は7,195,901,130円で、予算現額8,586,333,000円に対し83.8%の執行率となりました。内訳は、建設改良費3,533,035,810円、企業債償還金3,662,865,320円となっています。

3 排水状況

本年度末日の水洗化人口は505,035人で、前年度に比べ1,441人(0.3%)増、水洗化世帯数は253,381世帯で、前年度に比べ3,244世帯(1.3%)の増となっています。

年間総排水量は56,370,569^m³で、前年度に比べて2,452,501^m³(4.2%)の減となり、有収水量は51,415,282^m³、有収率は91.21%となっています。

収益的収入及び支出

1 収入

科目	A 予算現額 (円)	B 決算額 (円)	差引額 (円) B - A	執行率 B/A (%)
下水道使用料	6,577,396,000	6,382,537,771	△ 194,858,229	97.0
他会計負担金	1,983,752,000	1,906,436,455	△ 77,315,545	96.1
その他営業収益	2,788,000	2,954,800	166,800	106.0
他会計補助金	133,034,000	123,234,080	△ 9,799,920	92.6
国庫補助金	64,756,000	42,699,000	△ 22,057,000	65.9
長期前受金戻入	2,825,098,000	2,807,912,612	△ 17,185,388	99.4
雑収益	1,041,000	1,137,891	96,891	109.3
過年度損益修正益	1,000	397,234	396,234	39723.4
その他特別利益	0	268,430	268,430	—
計	11,587,866,000	11,267,578,273	△ 320,287,727	97.2

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科目	A 予算現額 (円)	B 決算額 (円)	差引額 (円) A - B	執行率 B/A (%)
管渠費	620,131,900	582,399,357	37,732,543	93.9
ポンプ場費	802,070,000	749,718,988	52,351,012	93.5
普及促進費	132,601,000	81,325,498	51,275,502	61.3
業務費	351,879,100	344,515,152	7,363,948	97.9
総係費	211,752,000	197,756,174	13,995,826	93.4
流域下水道維持管理費負担金	2,432,594,000	2,074,533,018	358,060,982	85.3
減価償却費	4,861,780,000	4,857,283,016	4,496,984	99.9
資産減耗費	13,797,000	3,253,396	10,543,604	23.6
支払利息	684,724,000	661,478,539	23,245,461	96.6
消費税及び地方消費税	62,217,000	56,499,200	5,717,800	90.8
雑支出	152,000	656,079	△ 504,079	431.6
固定資産売却損	179,000	630,276	△ 451,276	352.1
過年度損益修正損	4,790,000	5,553,622	△ 763,622	115.9
予備費	30,000,000	0	30,000,000	0.0
計	10,208,667,000	9,615,602,315	593,064,685	94.2

(消費税及び地方消費税込みで表示)

資本的収入及び支出

1 収入

科目	A 予算現額 (円)	B 決算額 (円)	差引額 (円) B-A	執行率 B/A (%)
企業債	3,484,700,000	2,753,000,000	△ 731,700,000	79.0
他会計出資金	781,700,000	781,700,000	0	100.0
他会計補助金	148,678,000	148,677,221	△ 779	100.0
国庫補助金	669,389,000	274,217,000	△ 395,172,000	41.0
固定資産売却代金	9,000	10,256,975	10,247,975	113,966.4
受託工事収入	45,474,000	0	△ 45,474,000	0.0
計	5,129,950,000	3,967,851,196	△ 1,162,098,804	77.3

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科目	A 予算現額 (円)	B 決算額 (円)	差引額 (円) A-B	執行率 B/A (%)
建設改良費	4,923,467,000	3,533,035,810	1,390,431,190	71.8
企業債償還金	3,662,866,000	3,662,865,320	680	100.0
計	8,586,333,000	7,195,901,130	1,390,431,870	83.8

(消費税及び地方消費税込みで表示)

排水の状況

区分	A 令和4年度	B 令和3年度	C 差引 (A-B)	増減率 C/B (%)
水洗化人口 (人)	505,035	503,594	1,441	0.3
水洗化世帯数 (世帯)	253,381	250,137	3,244	1.3
総排水量 (m ³)	56,370,569	58,823,070	△ 2,452,501	△ 4.2
1日平均排水量 (m ³)	154,440	161,159	△ 6,719	△ 4.2

地方債現在高

令和5年3月31日現在

1 地方債

借入先	下水道会計
財政融資資金	千円 40,018,020
簡易生命保険資金	1,662,746
地方公共団体金融機構	10,641,323
市中銀行	621,502
合計	52,943,591

※市中銀行…埼玉りそな銀行、きらぼし銀行、川口信用金庫、青木信用金庫

令和5年度下水道事業 予算概要

1 事業の概況

本市下水道事業は、「川口市下水道ビジョン」において、「安全で快適な暮らしを未来へつなぐ 川口の下水道」を理念として掲げています。

この理念を実現するため、令和5年度当初予算において、下水道未普及地域の解消、老朽化した管渠等の更新、浸水対策の推進のために必要な経費を計上し、今後も良好な下水道サービスを持続的に提供できるよう努めていきます。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

（1）収益的収支の状況

収益的収入の合計額は11,499,315千円で、前年度に比べ88,551千円（0.8%）の減を見込んでいます。減額の主な理由は、下水道使用料が減少したことによるものです。

収益的支出の合計額は10,172,821千円で、前年度に比べ35,846千円（0.4%）の減となっています。減額の主な理由は、支払利息が減少したことによるものです。

（2）資本的収支の状況

資本的収入の合計額は5,226,443千円で、内訳は、企業債3,639,400千円、他会計出資金801,826千円、他会計補助金126,695千円、国庫補助金614,086千円、固定資産売却代金34千円、受託工事収入44,402千円となっています。

資本的支出の合計額は8,760,179千円で、内訳は、建設改良費5,014,938千円、企業債償還金3,745,241千円となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額3,533,736千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額368,663千円、減債積立金1,160,000千円、過年度分損益勘定留保資金625,026千円、当年度分損益勘定留保資金1,380,047千円で補てんします。

3 汚水処理状況

令和5年度の総排水量は64,847,000 m³、有収水量は51,789,482 m³、予定有収率は79.86%を見込んでいます。